

平成30年度 修学旅行



千鳥だより



北海道

東京



平成三十年度修学旅行が、六月十九日（火）から二十二日（金）まで、三泊四日の日程で実施されました。二年生が関東・東京方面と北海道方面に分かれ、様々な活動や研修に取り組みました。

関東方面は、国会議事堂、東京証券取引所、筑波JAXA、日本科学未来館、杉並アニメーションミュージアム、ソニーミュージック、理化学研究所などのキャリア教育研修や東京デイズ二ーリゾートなどでの班別自主研修、北海道方面は支笏湖畔の見学やラフティング・マウンテンバイク・ボルダリング・ガラス工芸などの体験学習、小樽（札幌間の班別自主研修、羊ヶ丘展望台、大倉山ジャンプ台の見学等）を見聞を広めました。

「地域学」スタート

七月十二日（木）の三時間目に、一年生「地域学」のスタートとして、笠岡市長の小林嘉文氏（本校S五十四卒）による基調講演会と、笠岡市役所職員の方々によるテーマ講話が実施されました。

「地域学」は、地域が抱える問題について理解し、その解決に向け、高校生の自分たちに何ができるかを考え発信することにより、社会的問題に関する知識・理解を深め、社会参画力をも身につけることを目的として、一年生で実施するACTの探究活動です。



小林市長は、「国と地方の役割分担／税の配分」と題した講演の中で、笠岡市の現状と問題点についてグラフを提示しながら、わかりやすく説明されました。さらにその問題点を解決するために、市長として考えや思いを伝えていただきました。

また、テーマ講話では、笠岡市役所の七つの課・室等から、定住促進、農政水産などについて現状や諸課題についてお話いただきました。地域の課題について考えていく上で、地域に暮らす方々の幅広い視点に立つことの大切さ等をお聞きし今後の探究テーマを選択するスタートの一日となりました。



今年も千鳥祭シーズン到来!!

9月1日（土）

一般公開日

詳細はホームページでご確認ください。
<http://www.kasaoka.okayama-c.ed.jp/>



千鳥祭
文化祭
H.308/31~9/1
Fri Sat

体育大会
H.309/5
Wed
雨天順延

千鳥物語~樹青春の1ページ

平成三十年度の千鳥祭は、八月三十一日に開幕します。千鳥祭は学年を越えて一致団結し、千鳥が一つになる**最大のイベント**です。学年縦割りの五つのブロックに分かれ力を合わせて、展示やステージ発表、合唱、体育大会などで優勝を目指し熱い戦いを繰り広げます！

七月十三日（金）の七時間目に、顔合わせとなるブロック結団式が行われました。ブロック長や応援団長、競技責任者、衣装責任者、バック絵責任者、会計がそれぞれ挨拶し、千鳥祭のルールその他にブロック内のルールについても説明を行いました。

ブロック結団式を境に千鳥祭準備が解禁されるため、体育大会の応援団・バック絵・衣装などの担当に分かれ、今後の打ち合わせをするブロックや、円陣を組んでブロックの士気を高めるブロックなどもありました。最後にブロック長が、「力を合わせて優勝しよう。」と呼びかけました。